

平昌オリンピックピックを目指し頑張る

鈴木美由子選手と湊祐介選手が津谷市長へ報告

ソチ冬季五輪に出場した北秋田市出身の鈴木美由子選手（25歳）自衛隊冬戦教・米内沢高校出で、湊祐介選手（29歳）東京美装・鷹巣農林高校一日大出で、それぞれ市役所を訪れ、津谷市長へ五輪の結果と今後の抱負を語りました。

次の五輪では自信をもって臨めるように練習したい。鈴木選手

鈴木選手はバイアスロン競技の7・5キロスプリント、10キロパシュート、15キロ個人、24キロリレーに出場。個人種目ではいずれも



▲五輪の結果を報告し、津谷市長と握手を交わす鈴木美由子選手

日本勢トップの成績を残しました。また、リレーでは第1走としてチームを引っ張り、13位に入る原動力となりました。

3月25日に市役所を訪れた鈴木選手は「私は、まだ自分の実力だけで勝てるレベルでなく、他の選手がミスしてくれないと順位が上がらない状況。たくさんの方々に応援していただいたのに成績で返すことができません。前回のオリンピックから、4年間一生懸命頑張ってきたつもりでしたが、まだ頑張りが必要です、もっと勉強し



▲津谷市長へ今後の抱負を語る湊祐介選手

なければならぬことに気づきました」と五輪を振り返りました。さらに「次のオリンピックまで4年しかありませんが、『成長した』と自信をもって大会に臨めるように、一日を大切に練習していきたい」と次回オリンピックに向けて決意を述べました。

報告を受け、津谷市長は「鈴木選手が頑張っているから、バイアスロン競技を皆で盛り上げようという気持ちになり、薬師山でビームライフルを使用した大会も行われました。北秋田市から鈴木選手と湊選手の二人がオリンピックに出場したことで地元は元気づけられましたので、これからもけがに気をつけて頑張ってください」と激励しました。

今度は、メダルを持って報告に来たい。湊選手

湊選手はノルディック複合団体に出場。前半のジャンプでは110・5メートルを記録し、得意とする後半のクロスカントリーでは、第2走として長身を生かしたダイナミックな滑りで先行する選手らを追走し、

5位入賞に貢献しました。

3月27日に市役所を訪れた湊選手は「自分の持っている力は出すことができたし、何より日本チームに貢献できて嬉しく思っている。前回のオリンピックは雰囲気を感じる大会、今回はメダルをとりについた。自分では気づかないところでプレッシャーを感じていたかもしれないが、今はやりきったという気持ちです」と五輪の結果を報告しました。また、今後については「このままでは終われないという気持ちがあるので、オリンピックのような大きな大会でもぶれない心、そして課題のジャンプを克服して4年後のピョンチャンを目指したい」と力強く抱負を述べました。

報告を受け、津谷市長は「大変なレースだったと思いますが、実力を発揮して、応援していた北秋田市民をはじめ、秋田県民や日本国民に勇気と感動を与えてくれた。これから4年後に向けてしっかりと練習を積んでいただき、さらに上を目指してもらいたい。今後ますますの活躍を期待しています」と労いと期待の言葉を述べました。

最後に湊選手は「今度はメダルを持って報告に来たいと思います」と笑顔で語り、津谷市長と握手を交わしました。

市の魅力とやる気を発信してほしい

津谷市長が年度始めの訓示

平成26年度のスタートにあたり、市役所では4月1日に職員の人事異動に伴う辞令交付式が行われたほか、津谷市長が年度始めの訓示を行いました。

辞令交付式では、異動になった主幹級以上の職員と新規採用職員に津谷市長らが辞令を交付し、新規採用職員を代表して倉内雅英さんが「住民全体の奉仕者として、誠実かつ公正に職務を執行する」と宣誓しました。

このあと津谷市長が、主幹級以上の全職員を前に訓示し、厳しくなっていくことが予想される市の財政状



▲市役所の主幹級以上の職員らを前に津谷市長が訓示

況に触れながら「第2次行財政改革大綱の着実な取り組みと、行政評価などを積極的に押し進め、財政の更なる健全化を図っていきたい」と決意を述べました。一方、安心して暮らしていける『住みよいまち・北秋田市』づくりに向けて、北秋田市への移住や定住を支援する施策と、活力とにぎわいのあるまちづくりへの取り組みが重要であるとし「きめ細かな情報発信、雇用の拡大と市民所得の向上、結婚や子育て支援策の充実などにより、交流、定住人口の増加につなげていきたい」と強調しました。

また、職員に対しては「強い問題意識を持ち、前例や慣習に流されることなく積極的に意見を出し合い、互いに情報を共有して目標に向かっていくことを期待する」と話しました。さらに今年度は熊牧場のリニューアルオープンや第29回国民文化祭、合併10周年記念式典などが開催されることから「職員全員が北秋田市のセールスマン、スポークスマンとして、市の魅力と市職員のやる気を発信してほしい」と奮起を促しました。

市長ダイアリー

◇3月16日～4月15日

- 3月17日(月)▽森吉中学校テニス部1年西根拓海さん都道府県対抗全日本中学校ソフトテニス大会県代表選手選出報告(本庁舎)
- 18日(火)▽鷹巣南小学校卒業証書授与式(同校)▽大館能代空港ターミナルビル(株)第79回取締役会(同ビル)
- 24日(月)▽明るい社会づくり運動秋田県北ブロック協議会黄色い帽子贈呈(本庁舎)
- 25日(火)▽ソチ冬季五輪出場の鈴木美由子選手が表敬訪問(本庁舎)▽部長会議(本庁舎)
- 27日(木)▽ソチ冬季五輪出場の湊祐介選手が表敬訪問(本庁舎)▽第3回北秋田市行財政改革推進本部会議(本庁舎)
- 31日(月)▽退職者辞令交付式(本庁舎)
- 4月1日(火)▽定期人事異動辞令交付式(本庁舎)▽年度始めの市長訓示及び新規採用職員紹介(本庁舎)
- 2日(水)▽定例記者会見(本庁舎)▽部長会議(本庁舎)
- 4日(金)▽議会運営懇談会(本庁舎)
- 6日(日)▽平成26年「春」全国交通安全運動「鷹巣地区総決起集会」(本庁舎)
- 7日(月)▽鷹巣中学校入学式(同校)▽森吉バスケットボールクラブ義援金寄贈(本庁舎)
- 8日(火)▽秋田県立秋田北鷹高等学校入学式(同校)
- 9日(水)▽JA鷹巣町女性部第21回総代会(JA鷹巣町本所)
- 14日(月)▽北秋田市交通指導隊長委嘱状交付式(本庁舎)▽鷹巣北都会懇親会(交流センター)
- 15日(火)▽人権擁護委員委嘱状伝達式(本庁舎)▽北秋田市農業再生協議会総会(本庁舎)